（記載例　家計収支表）

ここに記載するべき収入と支出は,申立人を含めた同居している世帯（家族）のものです。

申立前の直近２か月分の状況について作成してください。

家計収支表（平成　　年　　月分）

収入			支出		
費目		金額	費目		金額
給与	申立人	80,000	家賃(共益費を含む)		50,000
	配偶者		地代		
	(　　)		食費		45,000
自営収入	申立人		電気代		5,872
	配偶者		ガス代		3,116
	(　　)		水道代		3,831
年金	申立人		電話代		6,052
	配偶者		新聞代		3,876
	(　　)	120,000	保険料		14,575
雇用保険	申立人		保険契約者	(　申立人　)	
	配偶者		駐車場代		5,000
	(　　)		ガソリン代		5,350
生活保護			車の名義人	(　父　○○　)	
児童手当			交通費		
児童扶養手当			医療費		
(　　)の援助			被服費		
			教育費(給付金	)	25,000
カードローン利用（○○(株)）		20,000			
			交際費(香典	)	20,000
			娯楽費(	)	
借入れ（　申立人名義分　）		10,000	返済（　申立人名義分　）		30,000
借入れ（　父名義分　）		70,000	返済（　父名義分　）		15,000
前月からの繰越し		15,734	翌月への繰越し		23,034
合計		366,734	合計		366,734

金額は,通帳や給与明細書,領収書などを見て,できるだけ,正確な額を記載してください。光熱費等を口座引落以外の方法で支払っている場合は,領収書等のコピーを添付してください。

クレジットカードで商品を購入した場合には,カードローン利用として,利用金額を記載してください。

支出の「教育費」,「交際費」,「娯楽費」については，その内容を記載してください。

支出合計額が,収入合計額を超えることはありませんので,合計額を記載するときには注意してください。